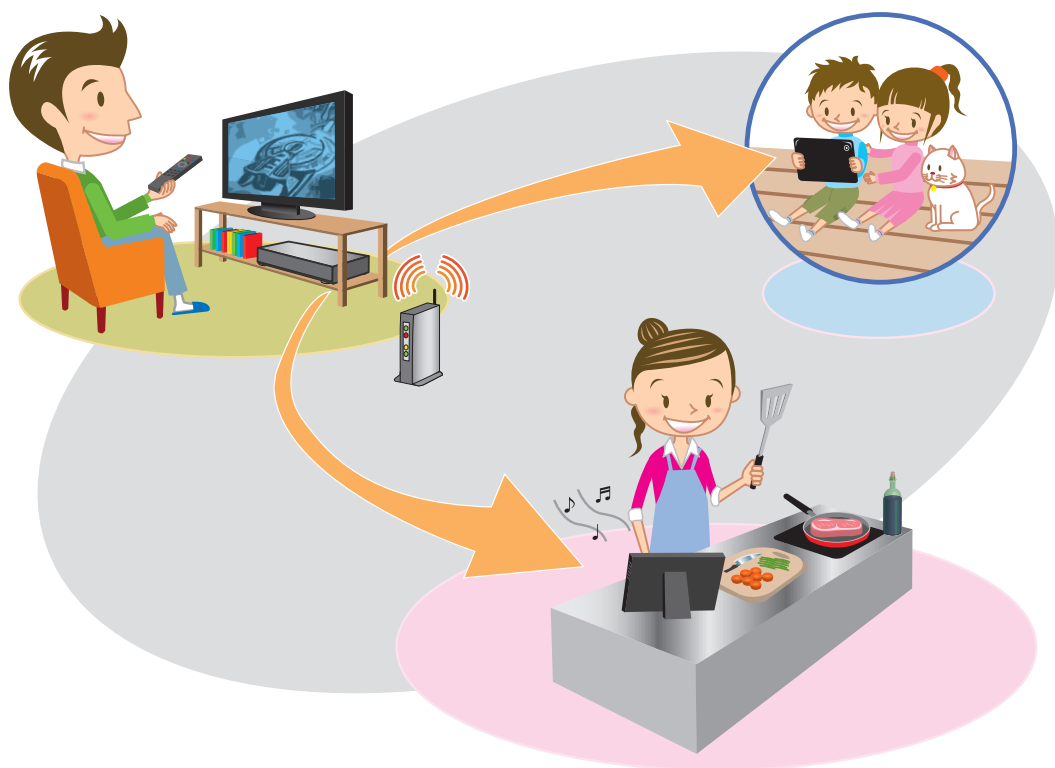


セットトップボックス

STBのホームネットワーク 利用ガイド

Android(タブレット、スマートフォン)版

(TZ-HDT620/TZ-HDT621シリーズ)



ページ

もくじ

- 2 ホームネットワークでできること
- 4 はじめに
- 5 STB（本機）のネットワーク設定
- 9 ホームサーバー機能（DLNA）設定
- 10 Android 機器とルーターの接続
- 11 DiXiM CATV Player の設定
- 13 DiXiM CATV Player で見る

ホームネットワークでできること

ホームサーバー機能(DLNA)を活用してSTB(本機)に録画した番組や、現在放送中の番組をAndroid機器(タブレット、スマートフォン)やDLNA対応テレビ(ビエラなど)で視聴することができます。
(録画転送／放送転送)



お知らせ

- 録画転送/放送転送は同時に1番組だけ転送できます。LAN録画やダビング、HDD録画などで転送が停止する場合があります。

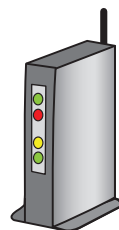
必要な機器・アプリ

■【サーバー】(送信側)



STB(本機)

+



無線LANルーター



■【クライアント】(受信側)



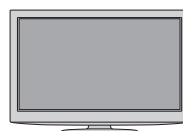
Android機器

+



DiXiM CATV Player

DiXiMアプリ※



DLNA対応テレビ(ビエラなど)

- ・「Android」は、Google Inc.の登録商標です。
- ・「DiXiM」は株式会社デジオンの登録商標です。

※Android機器で視聴するには専用の視聴アプリ(DiXiM CATV Player*)をインストールする必要があります。

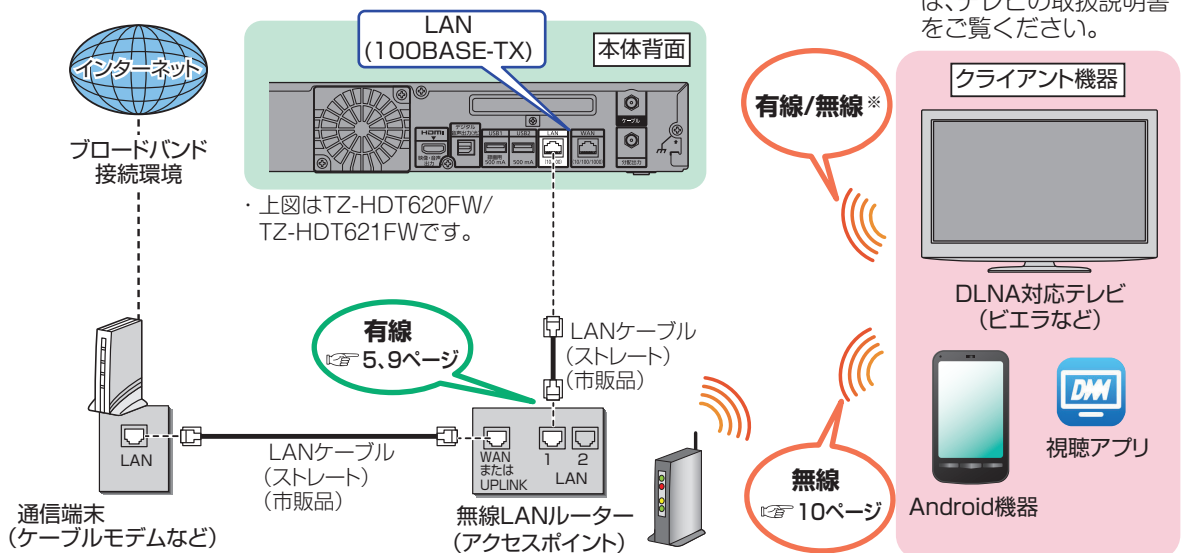
★DiXiM CATV Player は、STB(本機)をサーバーとして動作するDTCP-IP対応のホームネットワークプレイヤー(DLNAプレイヤー)です。

はじめに

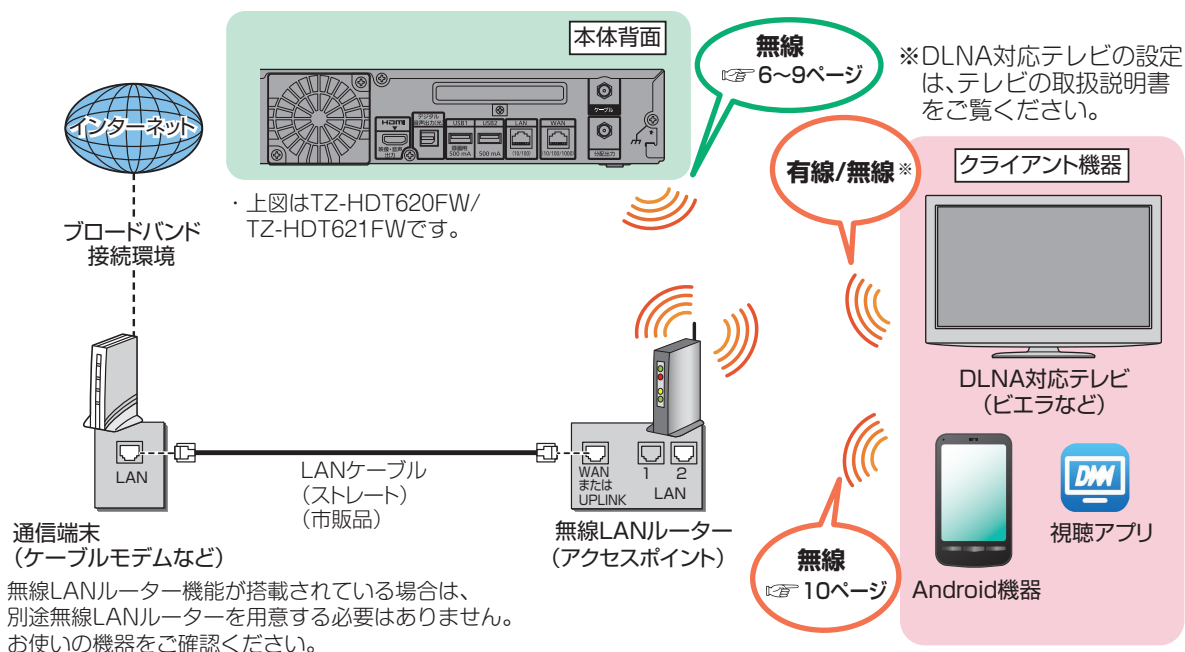
同じネットワーク内にSTB(本機)とクライアント機器を接続してください。

- インターネットに接続したルーターに、STB(本機)とAndroid機器、DLNA対応テレビを接続してください。
- ご家庭のネットワーク環境に合わせて有線LANまたは無線LANで接続し、ネットワーク設定(☞ 5～8ページ)、ホームサーバー機能設定(☞ 9ページ)を行ってください。

■STBを有線LANで接続する



■STBを無線LANで接続する



- 接続に関する詳細は、クライアント機器の取扱説明書をご覧ください。

STB(本機)のネットワーク設定

STB(本機)のネットワーク設定をしてください。

●STB(本機)とルーターとの接続方法により設定は異なります。

有線LANで接続する場合：下記

無線LANで接続する場合：6～8ページ

有線LANで接続する場合

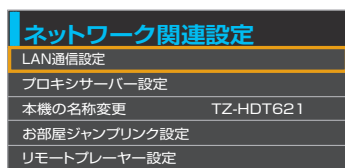
有線LANで接続する場合、「接続テスト」を行ってネットワークの接続・設定が正常か確認してください。

1  を押す

2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、
 を押す

3 ▲▼で「ネットワーク関連設定」を選び、 を押す

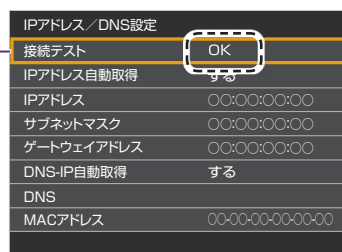
4 ▲▼で「LAN通信設定」を選び、
 を押す



5 ◀▶で「有線(LANケーブル)」を選び、 を押す



6 ▲▼で「接続テスト」を選び、
 を押す



OK 接続が完了

宅内機器使用可 本機とホームネットワーク回線の接続が完了

テスト中 テスト中

NG ネットワークの接続と設定の確認を行ってください。

●「OK」が表示されれば接続は完了です。

7  を押して終了する
 9ページの「ホームサーバー機能(DLNA)設定」へ

お知らせ

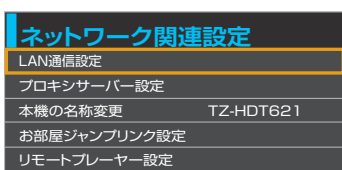
●詳しくはSTB(本機)の取扱説明書(ネットワーク関連設定)をご覧ください。

STB(本機)のネットワーク設定

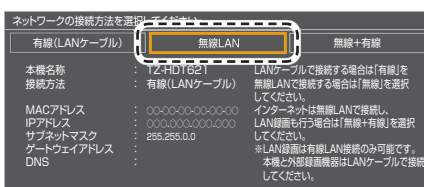
無線LANで接続する場合

無線LANで接続する場合、無線LANルーターの接続設定を行ってください。

- 1  を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、
 を押す
- 3 ▲▼で「ネットワーク関連設定」を選び、
 を押す
- 4 ▲▼で「LAN通信設定」を選び、
 を押す



- 5 ◀▶で「無線LAN」を選び、
 を押す



※過去に設定済みの場合は、手順⑤の後、現在の接続設定と接続状態が表示されます。アクセスポイントを変更したい場合は「いいえ」を選択し手順⑥へ進んで下さい。

「無線設定」画面が表示されます。
接続するアクセスポイント
[無線ネットワーク(SSID)]を確認し、
無線接続の設定を行ってください。

無線設定			
No.	無線ネットワーク(SSID)	無線方式	状態
1	○○○○○○○○○○	11n(2.4GHz)	
2	□□□□□□□□	11n(2.4GHz)	WPS 
3	△△△△△△△△	11g(2.4GHz)	

一覧から無線ネットワーク(SSID)を選択してください。
 情報表示

- WPS(プッシュボタン)方式で
接続する場合
☞ 7ページの「WPS(プッシュボタン)
方式の場合」へ
- WPS(PINコード)方式で接続する
場合
☞ 7ページの「WPS(PINコード)方式
の場合」へ
- 暗号キー入力の場合
☞ 8ページの「暗号キー入力の場合」へ
- マニュアルで接続する場合
☞ 8ページの「マニュアルの場合」へ
- アクセスポイントを再検索する場合
 を押す
● 本機でスキャンすることができた
アクセスポイントが更新表示されます。

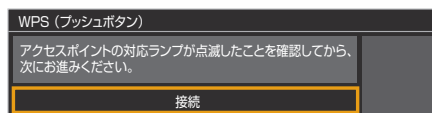
無線接続について

- 無線LANルーターがWPSに対応している場合は、「WPS(プッシュボタン)方式」を選ぶと簡単に設定することができます。
- 対応していない場合は、「WPS(PINコード)方式」、「マニュアル」または「暗号キーの入力」で設定を行ってください。
- ・ 接続先の無線LANルーターがWPS対応であるかどうかは、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
 - ・ アクセスポイントを選択し、 を押すとアクセスポイントの情報表示が表示します。
(「SSID」「MACアドレス」「無線方式」「認証方式」「暗号化方式」)

無線LANで接続する場合

WPS(プッシュボタン)方式の場合

6 青 を押す



アクセスポイントの「WPS」ボタン
を対応ランプが点滅するまで押す

※ WPS対応ランプが点滅したら、

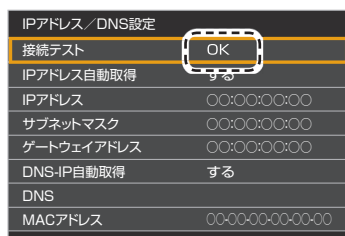
決定 を押す

設定がはじまります。

※アクセスポイントにより、操作方法・
ボタン・ランプなどは異なります。
詳しくは、アクセスポイントの取扱説明
書をご覧ください。

7 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、決定 を押す

8 ▲▼で「接続テスト」を選び、決定 を押す

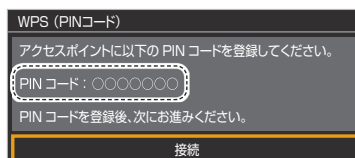


●「OK」が表示されれば接続は完了です。

9 元の画面 を押して終了する ☞ 9ページの「ホームサーバー機能 (DLNA) 設定」へ

WPS(PINコード)方式の場合

6 赤 を押す

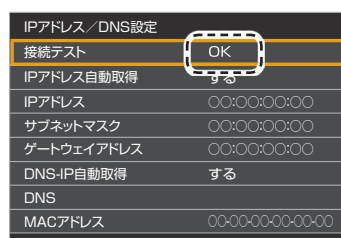


- PINコードが表示されます。
PINコードを接続したいアクセスポイントに入力してください。
- 接続機器へのPINコードの入力については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

7 決定 を押す

8 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、決定 を押す

9 ▲▼で「接続テスト」を選び、決定 を押す



●「OK」が表示されれば接続は完了です。

10 元の画面 を押して終了する ☞ 9ページの「ホームサーバー機能 (DLNA) 設定」へ

お知らせ

- 詳しくはSTB(本機)の取扱説明書(ネットワーク関連設定)をご覧ください。

STB(本機)のネットワーク設定

無線LANで接続する場合

暗号キー入力の場合

接続機器の暗号キーを入力して接続します。

- ⑥ ▲▼で接続するアクセスポイントを選び、**(決定)**を押す

無線設定

○○○○○○○に接続します。

決定ボタンを押し、暗号キーを入力してください。

暗号キー

- ⑦ **(決定)**を押す
暗号キーを入力し、**(決定)**を押す

無線設定

暗号キーを入力し、決定ボタンを押してください。
暗号キーは大文字と小文字が区別されます。

英数 文字切換 文字クリア

- ⑧ 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、**(決定)**を押す

- ⑨ ▲▼で「接続テスト」を選び、**(決定)**を押す

IPアドレス / DNS設定

接続テスト **OK**

IPアドレス自動取得 **する**

IPアドレス ○○:○○:○○:○○

サブネットマスク ○○:○○:○○:○○

ゲートウェイアドレス ○○:○○:○○:○○

DNS-IP自動取得 **する**

DNS

MACアドレス ○○-○○-○○-○○-○○-○○

●「OK」が表示されれば接続は完了です。

- ⑩ **(元の画面)**を押して終了する
🔍 9ページの「ホームサーバー機能 (DLNA) 設定」へ

マニュアルの場合

- ⑥ **緑**を押す

無線設定

決定ボタンを押し、
接続する無線ネットワーク (SSID) を入力してください。

無線ネットワーク (SSID) ○○○○○○○○

- 接続するアクセスポイントのSSID、認証化方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。入力内容がアクセスポイントと違う場合は、接続できません。
- マニュアルで接続できない場合は、「暗号キー入力の場合」(🔍 左記)で接続してください。

- ⑦ 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、**(決定)**を押す

- ⑧ ▲▼で「接続テスト」を選び、**(決定)**を押す

IPアドレス / DNS設定

接続テスト **OK**

IPアドレス自動取得 **する**

IPアドレス ○○:○○:○○:○○

サブネットマスク ○○:○○:○○:○○

ゲートウェイアドレス ○○:○○:○○:○○

DNS-IP自動取得 **する**

DNS

MACアドレス ○○-○○-○○-○○-○○-○○

●「OK」が表示されれば接続は完了です。

- ⑨ **(元の画面)**を押して終了する
🔍 9ページの「ホームサーバー機能 (DLNA) 設定」へ

ホームサーバー機能(DLNA)設定

STB(本機)のホームサーバー機能を「入」にする

- 1  を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、 を押す
- 3 ▲▼で「ネットワーク関連設定」を選び、 を押す
- 4 ▲▼で「お部屋ジャンプリンク設定」を選び、 を押す

ネットワーク関連設定	
LAN通信設定	
プロキシサーバー設定	
本機の名称変更	TZ-HDT621
お部屋ジャンプリンク設定	
リモートプレーヤー設定	

- 5 ▼▲で「サーバー機能」を選び、 を押す
▼▲で「入」を選び、 を押す

お部屋ジャンプリンク設定	
サーバー機能	入
接続許可方法	自動許可
接続機器一覧	

- 視聴許可方法は「手動許可」でも設定することができます。「手動許可」で設定される場合は、STB(本機)の取扱説明書をご覧ください。

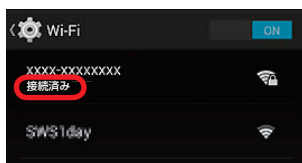
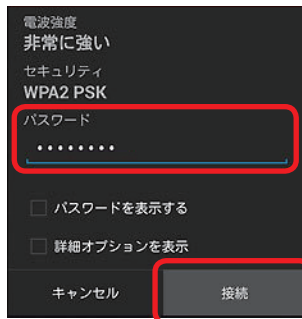
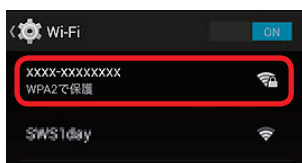
- 6  を押して終了する

Android機器とルーターの接続

※画面はイメージです。Android機器やOSのバージョンにより一部デザインが異なる場合があります。
操作画面は予告なく変更する場合があります。

Android機器と無線LANルーターをWi-Fi接続する

- 1 ホーム画面から  [アプリ] をタップする
- 2 アプリの一覧から  [設定] をタップする
- 3 無線とネットワークの「Wi-Fi」が「OFF」になっている場合は、「ON」にする
- 4 [Wi-Fi] をタップする
- 5 ネットワークの一覧から、接続設定を行う無線LANルーターのSSIDをタップする
- 6 パスワードを入力し、[接続] をタップする
 - SSIDの下に「接続済み」が表示されましたら接続完了です。
・通知領域には  [Wi-Fi接続中] が表示されます。
- 7 ホームボタンを押し、ホーム画面からブラウザアプリをタップする
 - インターネットに接続できることを確認したら、接続設定は完了です。



お知らせ

- 「SSID」と「パスワード」は無線LANルーターの本体側面や底面に記載されています。メーカーにより「パスワード」は、「暗号化キー」などと表記されている場合もあります。詳しくはお使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

DiXiM CATV Playerの設定

DiXiM CATV Player アプリのダウンロード

Android機器(スマートフォン、タブレット)に視聴用アプリ『DiXiM CATV Player』(無料)をインストールしてください。

- 1 ホーム画面から  [Playストア]をタップする

●Playストアに接続できない場合は、ネットワークの接続をご確認ください。

- 2 「DiXiM CATV Player」を検索する

- 3 画面の指示に従ってアプリをインストールする



お知らせ

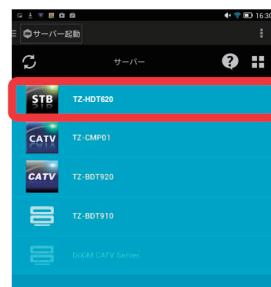
- DiXiM CATV Player アプリは、Android 4.1以降に対応しています。
対応機器は下記URLでご確認ください。

<http://www.digion.com/catv>

DiXiM CATV Playerの設定

DiXiM CATV Playerの起動、STBの選択

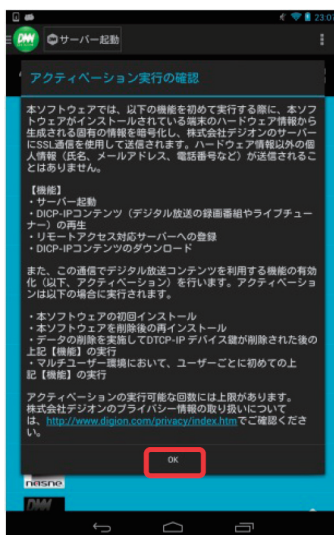
- 1 ホーム画面から  [DiXiM CATV Player]をタップする
- 2 「ようこそ画面」が表示されるので「OK」を選択する
- 3 サーバーリストから、接続したいSTBを選択する



DiXiM CATV Playerのアクティベーション

DiXiM CATV Player を使用するには、「アクティベーション実行の確認」が必要です。

- アプリダウンロード後、初めて放送視聴または録画コンテンツを再生する場合、「アクティベーション実行の確認」画面が表示されます。内容を確認し、「OK」を選択してください。



お知らせ

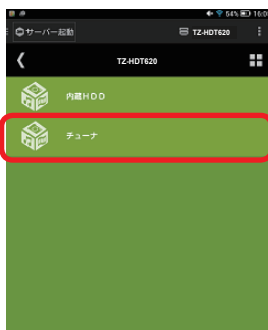
- 3G/LTE環境では使用できません。
インターネットに接続された無線LAN環境で使用してください。
- STB(本機)が未接続の場合はアクティベーション設定画面は表示されません。

DiXiM CATV Playerで見る

現在放送中の番組を見る

STB(本機)で受信中の現在放送中の番組をDiXiM CATV Player で視聴することができます。

- 1** ブラウズリストから、「チューナー」を選択する



- 3** チャンネルリストから、視聴したい番組を選択する

上下スワイプで
放送局名をスク
ロールできます。



- 2** 放送リストから、視聴したい放送を選択する



- アプリダウンロード後、初めて放送視聴する場合、「アクティベーション実行の確認」画面が表示されます。内容を確認し、「OK」を選択してください。

🔍 12ページの「DiXiM CATV Playerのアクティベーション」へ

お知らせ

- 再生されるまで約10秒時間がかかりますが、不具合ではありません。
STB(本機)の状態によっては、さらに時間がかかる場合があります。
- 未契約チャンネルはチャンネルリストに表示されないか、表示されても視聴できません。
- 一部の地上デジタル放送やBSデジタル放送はチャンネルリストに表示されません。
※ 表示されないチャンネルをリスト表示するには、STB設定メニュー内の「チャンネル設定」でご希望のチャンネルをリモコンの1～36のいずれかに登録してください。設定方法はSTB(本機)の取扱説明書をご覧ください。
- 視聴年齢制限付き番組を視聴する場合は、本アプリの[設定]→[視聴制限番組の年齢設定] の設定を行ってください。

DiXiM CATV Playerで見る

録画済み番組を見る

STB(本機)のHDDに録画済みの番組をDiXiM CATV Player で視聴することができます。

- 1 ブラウズリストから「内蔵HDD」もしくは「USB HDD」を選択し、再生したい番組が含まれるフォルダを選択する



- 2 リストから再生したいコンテンツを選択する

上下スワイプで
番組リストをスク
ロールできます。



- アプリダウンロード後、初めて録画コンテンツを再生する場合、「アクティベーション実行の確認」画面が表示されます。内容を確認し、「OK」を選択してください。

📖 下記の「DiXiM CATV Playerのアクティベーション」へ

お知らせ

- 外付けのUSB HDDに録画した番組も再生可能です。
- 視聴年齢制限付き番組を再生する場合は、本アプリの[設定]→[視聴制限番組の年齢設定]の設定を行ってください。

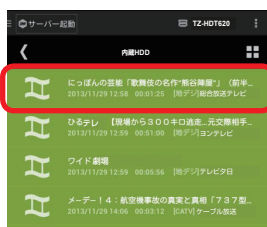
録画済み番組を持ち出す

STBのHDDに録画済みの番組をAndroid機器に持ち出し、ネットワーク環境がない外出先等で視聴することができます。

録画済番組を持ち出す

- 1 リストから持ち出したい番組を選択し長押しする

上下スワイプで番組リストをスクロールできます。



- 2 円の中にある番組名を確認し、下向き矢印を選択

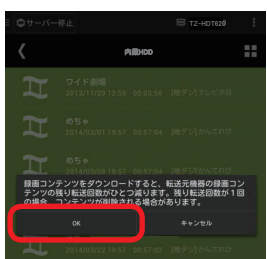
番組名



- 3 「ダウンロード画質の選択」を選択



- 4 注意書きが表示されるので「OK」を選択



持ち出した番組を再生する

- 1 スクリーン左上のDiXiMアイコンをタップし、メニューを表示させ、「持ち出し番組」を選択



- 2 「持ち出し番組」が追加されたことを確認し、選択し再生する

追加された
持ち出し番組



お知らせ

- 持ち出し番組の作成には、録画時間と同じ時間がかかります。
- 録画モードが4倍または、8倍に変換されている録画済番組のとき、「録画済番組を持ち出す」(※左記)の手順③でAVCアイコン※がついたダウンロード画質を選択できる場合があります。その項目を選択すると持ち出し番組の作成が高速になります。(4倍より8倍の方がより高速になります。)
※ご利用のAndroid機器によっては、AVCアイコンが表示されない場合があります。

■主な仕様

品 番		TZ-HDT620FW	TZ-HDT620PW
		TZ-HDT621FW	TZ-HDT621PW
使用電源		AC100 V、50 Hz/60 Hz 両用	
消費電力	電源オン	TZ-HDT620FW：23 W TZ-HDT621FW：26 W	TZ-HDT620PW：19 W TZ-HDT621PW：22 W
	電源オフ クイックスタート「切」	0.05 W(ケーブルモデム電源「切」時)	
デジタル放送	受信変調方式：64QAM/256QAM(Annex. C)	受信周波数帯域：90 MHz ～ 1000 MHz、入力レベル：49 dBμV ～ 81 dBμV(平均値)	
	受信変調方式：OFDM	受信周波数帯域：90 MHz ～ 770 MHz、入力レベル：47 dBμV ～ 81 dBμV(平均値)	
ケーブルモデム		受信変調方式：64QAM/256QAM(Annex. B) 受信周波数帯域：90 MHz ～ 1000 MHz 入力レベル：49 dBμV ～ 79 dBμV(平均値) 送信変調方式：QPSK 8/16/32/64/128QAM 送信周波数帯域：5 MHz ～ 65 MHz 出力レベル：最大 121 dBμV	
ハードディスク容量		TZ-HDT620FW：500 GB TZ-HDT621FW：1 TB	TZ-HDT620PW：500 GB TZ-HDT621PW：1 TB
無線 LAN		準拠規格：IEEE802.11a/b/g/n 使用周波数範囲 / チャンネル(中心周波数)： 2.412 GHz ～ 2.472 GHz/1 ～ 13ch 5.180 GHz ～ 5.240 GHz/W52：36, 40, 44, 48ch 5.260 GHz ～ 5.320 GHz/W53：52, 56, 60, 64ch 5.500 GHz ～ 5.700 GHz/W56：100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch セキュリティ：WPA2-PSK(TKIP/AES)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(64bit/128bit)	
接続端子	ケーブル端子	F 型接栓、75 Ω	
	分配出力端子	F 型接栓、75 Ω	
	HDMI 映像・音声出力端子	1 系統(19 ピン、typeA 端子)	
	光デジタル音声出力端子	1 系統(・18 dBm 660 nm)	
	LAN 端子	1 系統(100BASE-TX)	
	WAN 端子	1 系統(1000BASE-T)	
	USB 端子	2 系統(USB1 [録画用 USB HDD]、USB2 [拡張用])：USB2.0、DC5 V MAX500 mA	
SD メモリーカードスロット		1 系統(SDXC/SDHC/SD メモリーカード対応) 静止画再生(JPEG 形式)、動画再生(MPEG1、MPEG2)SD-Video 形式、動画再生(H.264)AVCHD 形式、 動画再生(H.264、MPEG1、MPEG2)MP4 形式、動画再生(H.264、MPEG1、MPEG2)MKV 形式、 動画再生(H.264)FLV 形式、動画再生(H.264)3GPP 形式、動画再生(H.264、MPEG1、MPEG2)PS 形式、 動画再生(H.264、MPEG1、MPEG2)TS 形式、	
外形寸法		幅 360 mm × 高さ 60 mm(セット脚含む) × 奥行 260 mm(端子、冷却ファンのカバー含)	
質 量		TZ-HDT620FW / TZ-HDT620PW：約 1.9 kg TZ-HDT621FW / TZ-HDT621PW：約 2.4 kg	
環境条件		許容周囲温度：5℃ ～ 40℃、許容相対湿度：10 % ～ 80 %RH(結露なきこと)	

- SDXC、SDHC、SD、miniSD、microSD、microSDHCロゴは商標です。
- "AVCHD"および"AVCHD"ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- DLNA、the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademark, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- 「Google」、「Android」、「Playストア」、「Playストア ロゴ」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- DixiMiは、株式会社デジオンの登録商標です。

無線LANに関する注意事項

【使用周波数帯】無線LANは2.4 GHz 帯と5 GHz 帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

【使用上の注意事項】この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を有する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。 ①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。 ②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。 ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、ご加入のケーブルテレビ局へご相談ください。

■無線LANの周波数表示の見かた
(本機背面の右下に記載)

2.4 GHz 帯を使用

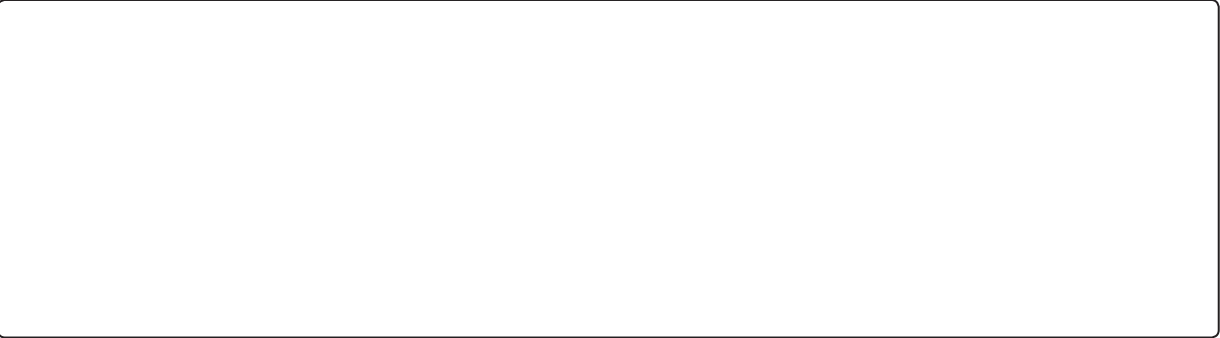
変調方式が DS-SS と OFDM

電波干渉距離 40 m 以下

2.4 DS/OF 4

2.400 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

パナソニック システムネットワーク株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー



サービス・料金等のお問い合わせについては、上記またはお近くのCATV局へ。
本冊子の掲載内容は、2015年3月現在のものです。